

## 平成25年度 レジ袋削減協議会

### 出席者

#### 【事業者】

伊藤（ユニー(株)アピタ小牧店）  
中村（ユニー(株)アピタ桃花台店）  
浅井（尾張中央農業協同組合）

#### 【市民団体】

稲垣（小牧市女性の会）  
林（小牧市女性の会）  
平野（こまき環境市民会議）  
船橋（小牧市区長会）  
恒川（小中学校 PTA 連絡協議会）  
松井（小牧市消費生活改善推進員会）  
鈴木（小牧消費生活研究会）  
山下（小牧市子ども会連絡協議会）  
北出（ひまわり消費研究会）

#### 【行政】

倉地（小牧市環境交通部長）  
伊藤（環境対策課長）  
林（廃棄物対策課長）

#### 【事務局】

加藤（環境対策課係長）  
野村（環境対策課主事補）

傍聴者：なし

#### 1. あいさつ

#### 2. 議題

##### （1）協議会参加募集について

・レジ袋削減協議会に参加してもらうことも大切だが、レジ袋削減に向けて活動してもら

うことが重要である。また、独自でレジ袋有料化をしている店舗もあるので、その店舗に対し当協議会に参加を促すことを前面に出すのは、会議への出席、辞退率の報告など事業者への負担が大きいのではないか。

・送付先として、個別店舗をあげているが、実際レジ袋有料化となると各店舗

で判断することは難しい。本社へアプローチするべきではないか。

・チェーン店でも店舗独自で有料化などに努めているところもあるので、まず状況を把握して、その後本社へ依頼してはどうか。

・今回は、参加を目的とせず、アンケートで環境についての考え方、活動を聞くだけとし、辞退率、協議会参加事業者、寄付事業者については参考という形で添付してはどうか。

・素案の文言がきついので、もう少しやわらかい表現で作成してほしい。

・依頼文の中にはではなく、アンケートの中に協議会参加への意志を確認する設問を作ってはどうか。

### 【事務局】

各店舗の環境への取り組み、現在レジ袋有料化をしているか把握する意味で、店舗に対してアンケートをとる。その回答を元に会社へのアプローチも含め考える。また、アンケートを記入する際の参考に、辞退率・効果・参加事業者・寄付事業者を記載した用紙を添付し、協議会の存在を知ってもらう。アンケートについては、環境への考え方、レジ袋削減について設問する。また、協議会への今後の参加を視野に入れているか聞く設問を設ける。依頼文の文言については、事務局で検討する。

(2) 広報活動(案)について・市の広報へ資料7ページの内容を掲載する。ただし、辞退率については実績ではなく想定の数値なので、実績とは書かないほうが良い。

・タイトルは「買い物袋を持っていこう」

・寄付金については、上半期ではなく平成24年度のものにする。

・参加店舗一覧を載せてもらおうと会社のPRになるので是非広報に掲載したい。

### 【事務局】

上記の内容で広報依頼をする。

### (3) 活動報告

・外国人向「生活情報誌8月号」にレジ袋推奨の記事を掲載した。

## 3. その他

・アンケートの集計後、今後のレジ袋削減への取り組みを検討するため、年明けに協議会を開催する。その際に、アンケートの集計、広報について報告する。